

大豆・麦等生産体制緊急整備事業 富山県の取組一覧（平成 25 年 1 2 月 1 3 日追加）

【事業対象者】

大豆・麦の作付面積が目標とする平成 27 年度において、大豆等の作付面積が平成 24 年度（現状）以上以上になる農業者等

【ハード】

1) 要件

- ①同機種・同規模の単純更新は不可。機械を更新する場合は、機械の能力向上が必要。
- ②対象機械の利用面積（H27 産面積）は「特定高性能農業機械の導入に関する計画」に定めた大豆又は大麦の利用規模の下限面積以上の作業面積を確保すること。
- ③なお、導入機械が複数台所有になる場合は、原則、所有機械全てを合わせた下限面積とするが、一部機械が使用されない事実が明らかである場合は使用機械のみで判定する。（使用されない例：運搬用、牽引用など）
- ④中古物件は助成対象外とする。
- ⑤リース要件
 - ・リース期間：4 年以上耐用年数以内
 - ・機械本体価格が 500 千円以上の機械であること。
- ⑥購入要件
 - ・共同利用要件：受益農家 5 戸以上
 - ・価格下限なし。
 - ・リース契約の際は、実質的な売買取引として指摘されることがないように、「購入選択権付リース契約」等の契約をしないこと。

※「購入選択権付リース契約」とは、リース期間終了時に購入できる権利を付けたリース契約。
- ⑦消費税額は補助対象外とする。

2) 大豆の機械一覧

取り組み名	補助率	購入	備考	下限面積の考え方
トラクター	1/2	不可	アタッチメントは、大豆用（ロータリー、カルチ等）であり、一体的に整備する場合は助成対象とする。	30PS:8(6)、40～50PS:9(7)、60～80PS:11(8)、90PS以上:13(10) ※（）内は麦跡大豆 機械を更新する場合は、単なる馬力向上では認められない。 作業速度、作業能率、品質向上を伴う更新を能力向上とする。 圃場効率の向上につながる操作性の向上等、カタログ等で明確な指標が示されることが必要。 また、下限面積の考え方は38ps⇒30ps、55ps⇒50ps
弾丸暗渠機（サブソイラ含む）		可		1.5ha
施肥播種同時作業機 （アップカッターロータリ含む）		可	播種機能のみの機械は助成対象外	施肥播種機に準ずる。 2条：6ha、3条：9ha、4条：12ha、 [麦跡] 2条：4ha、3条：6ha、4条：9ha
乗用管理機		可	一体的に整備する場合はアタッチメントも助成対象とする。	栽培管理ビークル 12PS2条：6ha、16PS3条：10ha、21PS3条：10ha 液剤防除（ブームスプレーヤ）：11ha
無人ヘリコプター		不可		水稻に準ずる 10PS級：5.1ha、20PS級：9.9ha
大豆コンバイン		不可	普通型（汎用）コンバインはカタログに「大豆用」の記載がある機種のみ対象対象。小型汎用コンバインも可。	大豆専用コンバイン：6ha 普通型コンバイン 刈幅0.8以上2.5未満：9ha、刈幅2.5m以上：16ha
乾燥機（JA共乾施設を除く）		不可	機械本体のみ対象（設置費など対象外） カタログに「大豆用」の記載がある機種のみ対象	所有機械を含めた規模決定根拠計算によるものとする。 （大豆処理量分のみ導入可能）

3) 大麦の機械一覧

取り組み名	補助率	購入	備考	下限面積(ha)の考え方
弾丸暗渠機 (サブソイラ含む)	1/2	不可		1.5 ha
施肥播種同時作業機 (アップカッターロータリ含む)		可	播種機能のみの機械は助成対象外	施肥播種機に準ずる。 6条：8 ha、8条：1.1 ha
乗用管理機		可	一体的に整備する場合はアタッチメントも助成対象とする。	水稻液剤防除 (ブームスプレーヤ) に準ずる 1.1 ha
無人ヘリコプター		可	購入は新規地区のみ可。	水稻に準ずる 10PS 級：5.1 ha、20PS 級：9.9 ha
乾燥機 (JA 共乾施設を除く)		不可	機械本体のみ対象 (設置費など対象外) カタログに「大麦用」の記載がある機種のみ対象	所有機械を含めた規模決定根拠計算によるものとする。 (大麦処理量分のみ導入可能)